

2013年1月13日 主日礼拝（成人祝福式）

プレイズ
奏 楽
賛 美 聖歌687番（朝に夕にとこしえまでも）
（み手の中で）

3つの愛
聖 書 ヨハネによる福音書 3章1～5節
音 楽 GIFTS(男性四重唱)

メッセージ「続続・神の栄光を見る！」

大川従道牧師

賛 美 「あなたは愛されるため生まれた」(献金)
（故小栗章弘兄愛唱歌）

頌 栄 「Amazing Grace」
聖 餐 式 「十字架の陰に」

「その時から、イエスは説教を始めました。
『罪に瀕を向け神様に立ち返れ。天国が近づいている。』

(マタイ四の十七L・B)



畑の中の宝物

「いのちよりたいせつなもの」(星野富弘著)という新刊の詩画集を、鈴木一枝さん宅に訪問した時、思いかけず頂いた。様々な花と暖かな「小さな花からのメッセージ」。感動が次々押し寄せてきました。一部抜粋します。

土を見つめよう
どんなに時代が変わろうと
土からは同じものが 同じ時間をかけて芽生える
何十年も何百年も 生きているものばかりだ

土から生えたものを食いながら
人だけが
なぜそんなに急ぐ

便利な世の中になりました。いかに簡単に、いかに速くできるか。現代社会はそればかりを追い求めてきたように思います。そして、その中で、遅いことがまるで悪いことであるかのように錯覚しているのではないのでしょうか。

ストレス社会、キレる子ども。以前はなかったことばです。いつの間にか私たちは「待つ」ということを忘れてしまったのではないかと。「待つ」ことには楽しみもあるのです。夢は待っている間に膨らんでくるのです。

たとえば花には花の時間があります。種をまき、芽が出て、やがて花が咲く。人間がいくら速く咲かせようとしてつぼみを無理やりこじあけても、枯れてしまうだけです。人間が考えた最新の機械であったとしても、土から生まれるものを速くすることはできません。人間が操作すると問題が生じてしまいます。

花が持つ時間、花から絶対に切り離せない時間。そのような時間の中で、本来人間も生きているのです。人間も自然の一部だからです。(星野富弘)

花には花の時間があるように、人間には人間の時間が、神には神の時間があります。神様の約束を信じて、神様とつながっていきましょう。

大塚 信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

【町田ニュース】

- ・ ご成人おめでとうございます。
- ・ 先週の「新年・お楽しみ会」はとても楽しかったですね。(大人17名、子ども4名参加)。
- ・ 午後のお茶会は、きなこ餅がです。
- ・ 今年も祈禱会を大切に。なんと説教はカトリックの坂元神父様。鹿児島から来られます。
- ・ 準備祈禱会が金曜夜7時半。説教は佐々木補教師。
- ・ 土曜日10時半～12時「ほっとパパ&ママ会」があります。お祈りください。
- ・ 土曜日午後4時～6時、「リバイバル祈禱会」です。途中参加も可能。
- ・ 来週は、ビジョンミーティングがあります。
- ・ 「ほっとママの会」は2月7日(木)。
- ・ 今年も通読表を用い貪るように聖書を読みましょう。通読者は報告を。

Aコース:創世記31章～45章 Bコース:マタイ10章～14章